

# どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

4月号(NO7)通巻 157号

2019年4月10日(水)発行(毎月10日)

## 【農暦】じゃが芋の植込みを3畝4日に!

○桜の時季は春の嵐とか、花冷えとか言われるように天気が乱れる。5日は日差しと暖かい空気が流れ込み気温がグングン上がり、2週間ぶりに20度を超え夏日から真夏日に近い気温になった所もある。先週は寒の戻りで寒かった。気温差の大きさに身体が付いて行けず?風邪を引いてしまった。数年振りの事である。

○定年退職して久しいので暇の筈なのだが、年度末前後の時期は何かと忙しい。右折禁止の違反で認知症検査に、風邪引きで調子を崩してしまったことも重なった。最近はずりも悪くなっている。いつもと違った重いものがある。欠席するなど礼を欠くことにもなった。

○認知症検査は当然ながら同じ世代の人達ばかりだった。一時停止を完全にしなかった。車の流れに合わせていただけなのに。私の場合は前後左右を確認し安全運転していると確信していたので、窓を叩かれるまで違反の認識はなかった。“年寄りには危ない”があるのかも知れないが、待ち伏せし取り締まりより、危険運転取締りと安全運転を呼びかけることの方が大事なのではと思う。また、4キロ先では車がなくては買い物ができないとの切実な話も聞かされた。自分を擁護する積りはないが老人や弱者に優しい社会であって欲しいと思った。

○9.11の前であるが、出張でニューヨークへ行ったことがある。歩行者用の信号が赤なのに多くの人が歩いていて。勿論、車が来ない事を確認しての事である。些細なことだが、自由な国アメリカを感じた。車は機能重視なのか日本のようにピカピカの車はすくなかった。合理(主義)の国だと思った。アメリカのイメージはランプ政権からは大きく変わってしまった。だが、ワシントンがダメなら州レベルでやるなど(\*パリ協定離脱など)、親方日の丸の日本とは大分違う。アメリカの生活が長いイチローが国民栄誉賞の受賞を辞退した。この賞の意図を見抜いてのことかも知れない。

○ずぼらが一番の理由なのだが、彼岸までには畑の整理をと思いながら進んでいない。ジャガイモの植込みを3畝4日にした。隠元や落花生、夏野菜の苗作りなどとも思うだけで進んでいない。今の農作業のベースが改善されるとは思えないので、このベースを基本に作付けなど考えたいと思う。少しだけ頑張りたい。(了)

【楽農】 <畑>農資材の片付け。春耕。じゃが芋の植込み。



<満開の桜の下で>散歩道で。

7日撮影



<じゃが芋の植込み>少し遅いが。4日撮影

### 【楽市】イベント交流・直売など。

○イベントなど；詩吟花見の会（3日）共生の会、川柳の会（4日）OB会（6日）に参加など。風邪をひく25-30日。

### 【つぶやき=Tweet】また付度。これでも支持率アップ？

○元会社の仕事仲間のかなりプライベートなOB会があり、出席した。3度延期されていたので過密なスケジュールになっていたが出席する。電車の中で読む本を入れるなど持ち物をシンプルにするためカバンの中身を見直したのが良くなかった。

Suica、メガネを忘れた。温かったので上着も忘れた。メンバー

の行きつけの店で店主が留守の間に乾杯で始まり、二次会は昼間のスナックでカラオケである。昔の話、演歌と酒量は減ったが、私が一番若い位であるが皆さん元気である。

○塚田国交副大臣が「安倍首相や麻生副総理が言えないから、私が付度（そんたく）した」と発言し、野党だけでなく与党内からも進退を追求する声上がり、5日に辞任した。保守分裂福岡知事選で麻生派が大敗した。付度の政治家、官僚は落ちるところまで落ちた。理念や道理を持って欲しい。かつては、保守は保守で理念を持っている人がいた。今回の統一地方選では少しずつだが審判が下された。

○元号発表では「令和」について73.7%が「好感が持てると回答し、内閣支持率は52.8%で3月の前回調査比9.5ポイントの大幅増、不支持は8.5ポイント減の32.4%となった。また、日本の古典からの引用も84%が支持した（共同通信社の緊急世論調査）という。元号の評価は良いとしても内閣支持率に大きく繋がる世相が気になる。国民栄誉賞の授与

にも同じ世相の反応があるという。イチローの辞退の本意は判らないが、公表した官房長官の顔が気のせいなのかこわばって見えた。

○「令和」の令の字が使われるのは初めてだというのが、最初に思ったのは「律令」の文字が連想された。律令制に基づいて国家が人民を支配していた時代で、万葉集も編纂された。

“令”が統治のイメージに繋がって見えた。「好感を持ってない」26,3%に入る感想である。

○今回の統一地方選は保守分裂もあり変化の始まりの様なものを感じた。悪い事ばかりであるが、良い流れになる事を願いたい。今の社会はかなり危ないところに来ていると思う。子供、孫の時代が心配される。「令和」は平和な格差の少ない時代であって欲しい。何か少しでも頑張りたいと思うのだが、、、。

○断捨離は、余り進まず、雑誌資料など少々。

【後記】桜満開、芽吹き進む笠間へKogure農場に。

【特に編集せずランダム構成にする】



<プラムの花>剪定の枝に。

5日撮影



<絹さや>ご近所さんから頂いた種で。5日撮影

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

HP；kogure農場

メール；[torao-k@nifty.com](mailto:torao-k@nifty.com)